

第13回東邦看護学会学術集会 一般演題プログラム

【口演発表】

第1群 第1会場 (第1・第2講義室) 10:40～11:40

座長：野崎真奈美 (東邦大学看護学部)

- O-1. 都内にある大学病院の看護師の夜勤・交代制勤務に関する実態調査
中村 幸子 (東邦大学医療センター大橋病院)
- O-2. ICU・CCUにおける夜間の光環境の実態調査
岡田 美奈 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- O-3. 心臓血管外科における術前呼吸訓練プログラムの見直し - 外来から病棟への継続看護を目指して -
大木 静香 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- O-4. 人工呼吸器関連肺炎予防に向けたポジショニングの検討 - 人工呼吸中の患者のポジショニングの現状(第1報) -
山田 亨 (東邦大学医療センター大森病院)
- O-5. 心臓外科術後合併症により摂食・嚥下困難となった高齢患者のアセスメントシートを用いた食事援助
齊藤茉莉絵 (小田原循環器病院)

第2群 第1会場 (第1・第2講義室) 11:50～12:40

座長：照沼 理 (東邦大学医療センター佐倉病院)

- O-6. 腰椎疾患術後患者の日常生活活動指導の検討 - A病棟の看護師の日常生活活動指導の実態調査を通して -
勝見亜矢子 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- O-7. 病棟スタッフ全員で新人を教育した結果とスタッフの反応 - ローテーション研修を参考にして -
三浦 里美 (東邦大学医療センター大橋病院)
- O-8. 消化器疾患患者における転倒転落リスク要因の実態調査 - 転倒しやすい患者の身体的な要因と環境を分析して -
岸田 由佳 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- O-9. 当病棟における抗がん剤取り扱い教育の現状
尾崎比呂美 (東邦大学医療センター大森病院)

第3群 第2会場 (第3講義室) 10:40～11:40

座長：長能みゆき (東邦大学医療センター大橋病院)

- O-10. 呼吸ケアサポートチームの活動と課題
四本 竜一 (東邦大学医療センター大森病院)
- O-11. 慢性心不全看護認定看護師としての活動報告
根井あずさ (東邦大学医療センター大橋病院)
- O-12. 院内 BLS・AED 講習会開催の活動報告
長 順子 (東邦大学医療センター大森病院)
- O-13. 退院調整依頼のあった患者の転帰に関する分析
御任充和子 (東邦大学医療センター大森病院)
- O-14. 脳神経病棟における栄養アセスメントの充実にむけた取り組み
畠中 淳子 (東邦大学医療センター大森病院)

第4群 第2会場 (第3講義室) 11:50 ~ 12:40

座長：工藤 由花 (東邦大学医療センター佐倉病院)

- O-15. 自信を持って伝えよう患者の異変
大島 正子 (東邦大学医療センター大森病院)
 - O-16. 定期退院カンファレンス導入前後の看護師の退院支援に対する意識の変化
吉田 百恵 (東邦大学医療センター大森病院)
 - O-17. 前立腺全摘出術後の尿失禁に対する骨盤底筋運動の文献的考察
池亀 千明 (東邦大学医療センター佐倉病院)
 - O-18. 看護師対象 BLS コースの活動報告と課題
伊勢 圭則 (東邦大学医療センター大森病院)
-

【示説（ポスター）発表】

第5群 第3会場（第3・4実習室） 11：50～12：40

座長：谷口 尚美（東邦大学医療センター大森病院）

P-19. 虚血性心疾患患者への補完代替療法に対する看護師の認識

山田千紗都（東邦大学医療センター大森病院）

P-20. 病児保育室の認知度と必要性の検証

渡邊みち子（東邦大学医療センター大森病院病児保育室ひまわり）

P-21. 看護大学におけるインフルエンザ罹患に関する実態調査

宮城 真樹（東邦大学看護学部）

P-22. 病棟スタッフの糖尿病患者へのフットケアに対する実態調査

－意識実態調査を通してスタッフの関わりを把握する－

平沢 妙子（東邦大学医療センター佐倉病院）

P-23. 婦人科病棟看護師のリンパ浮腫ケアへの意識調査－技術獲得に必要なプロセスについて－

長谷川 彩（東邦大学医療センター大橋病院）

第6群 第3会場（第3・4実習室） 11：50～12：40

座長：屋良千鶴子（東邦大学医療センター大橋病院）

P-24. アクアバックカバーの減音効果

小山夢津海（東邦大学医療センター大森病院）

P-25. 専門看護師の役割充実化およびネットワーク拡充のための勉強会開催に関する実践報告

村上 好恵（東邦大学看護学部）

P-26. 看護記録質的監査システム導入後の現状

久保田美紀（東邦大学医療センター大森病院）

P-27. 安全かつ正確な内服管理方法を目指して

－看護師が内服管理方法を判断する基準と患者管理の内服により発生したインシデントを検討して－

有吉理香子（東邦大学医療センター佐倉病院）
